

市町村・交通事業者向け G T F S - J P 作成研修会について

1 研修概要

- バスを中心とする公共交通の運行情報について、国土交通省が定める「標準的なバス情報フォーマット (GTFS-JP)」としてデータ整備し、オープンデータとしてデータを公開するための研修会を市町村等の担当者向けに開催。
- この研修では、本県で活用している「見える化共通入力フォーマット」による作成方法を中心に、「①新任者向け」、「②更新が不安な担当者向け」の研修を予定

2 内容

(1) 新任担当者向け講習

- ・ GTFS ファイル、オープンデータに関する講義
- ・ 「見える化共通入力フォーマット」データ作成・更新研修
- ・ 英語化の説明
- ・ 質疑対応

(2) 更新が不安な担当者向け講習

- ・ GTFS ファイル、オープンデータに関する講義
- ・ 見える化データ更新研修
- ・ 英語化の説明
- ・ shape ファイル作成研修 (自由乗降区間を持つ自治体を想定)
- ・ 質疑対応

3 その他 (G T F S - J P のデータ更新について)

- G T F S - J P については、ダイヤ改正に伴う時刻の変更や、運行路線・バス停の変更、路線の廃止・新設など、運行の見直しを行う際には、必ずデータ更新が必要となります (その他、祝日などの設定のための年に 1 度の更新が必要)。
- 更新データ (G T F S - J P) については、見直し等を実施する 1 カ月前までには山形県に提出ください。